



無事に夏休みを迎えることができました。ご協力ありがとうございました。

★6月参観日 6.21★

第2回の参観日では、学習参観、懇談会、家庭教育学級、PTAスポーツ大会を開催し、たくさんの方に参観、参加していただきました。ありがとうございました。



【5、6年生国語科の授業】文中の叙述をもとに人物の気持ちの変化を読み取る



【1~4年生体育科の授業】もぐる・浮く運動、浮いて進む運動による水泳運動



【今年度初めての取組PTA 学年対抗玉入れ大会】気持ちを合わせて4mのゴールに立ち向かいました。

★人権の花苗 贈呈式 6.25★



諸塙村人権擁護委員の皆さん、諸塙村教育長において花苗贈呈式が行われました。

代表で6年生の児童が「人権は、当たり前に守られないといけないもの、だからこそ私は、人権を守るために人との違いを認めていきたいと思います」と、しっかりとあいさつを述べてくれました。花を大切に育てることで、自分の心の中の花も咲かせ、花を見る人の気持ちもやさしくできるように取り組んでいきたいと思います。

「人権の花」運動は、主に小学生を対象とした啓発活動で、昭和57年度から実施されています。学校に配付した花の種子や球根花苗などを、こどもたちが協力し育てるこことによって、生命の尊さを実感し、その中で、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものだそうです。(法務省HPより)

延岡法務局の係長さんや



【生活美化委員会の児童による鉢植え】



★諸塙ならではの学習 「プログラミング学習」「カヌー体験」「ブルーベリー摘み」★



本年度より、3年生以上の学年で、コンピュータのプログラムを作成するためのスキルを身に付ける「プログラミング学習」がスタートしています。椎葉村よりマイク・ソントンさんに講師として来ていただき、専門的な指導をしていただいています。

子どもたちは、のみ込みが早く、楽しみながら活動しています。コンピュータが思いどおりの動作をしないときも（どうしてかな？）（こうしてみよう）と、配付された資料を見ながら、自分で試行錯誤して入力してみたり、子ども同士で教え合ったりして、学びを進める姿が見られました。仕組みを知ることで、実生活の中にあるプログラミングにも目を向け、活用できる人材が育つことも期待しています。

また、3、4年生は諸塙の豊かな自然に親しみ、諸塙のよさを改めて感じることができ体験活動を行いました。水辺に棲む生き物やカヌー体験、ブルーベリー狩りなどをとおして、活動そのものも楽しみながら、美しい自然を守って生活することの大切さや自然と人とのかかわり方について考える時間となりました。



「諸塙ならでは」体験できる、貴重な学習だと考えます。これからも子どもたちが目を輝かせる、わくわくする体験を大切にしていきたいです。